



WEEKLY REPORT ROTARYCLUB OF hakusanishikawa

ガバナー方針:「ロータリー」の魅力を広めよう
クラブ基本方針:活動を通じて、ロータリーを楽しもう

白山石川ロータリークラブ

2023年11月30日 No. 1023

会長: 藤本 和久 幹事: 本島 大昌 公共イメージ委員長: 小路 昌弘
クラブ会報委員長: 山根 純子 副委員長: 小村 克俊 委員: 多田 茂, 米島 學, 新田 真希
事務局/ 白山市西新町 159-2 松任産業会館 4階 TEL076-274-2907 FAX076-274-2908
Mail:info@hakusanishikawa-rc.jp HP://www.hakusanishikawa-rc.jp

◆会長挨拶

(藤本和久会長)

皆さん、こんばんは。
2週間ぶりの例会です。11月中旬からは、最低気温が10℃以下になり、昨日からは、最高気温も10℃以下になって、急に寒くなってきました。本当に短い秋だったと思います。皆さん、お体には十分気をつけて下さい。本日は次次年度会長・次年度理事役員候補者の発表を行いますので、来週の年次総会での承認をお願いしたいと思います。又、本日は株式会社宗重商店 代表取締役 宗守 重泰氏に『「もったいない」から世界をつなぐ』の演題で、卓話をさせて頂きます。後程宜しく申し上げます。それでは本日も宜しく申し上げます。

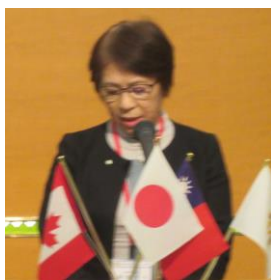


◆お客様と交換留学生の紹介

株式会社宗重商店 代表取締役 宗守 重泰 様

2023-24年度受入交換留学生 ローワン・レイドロウさん

◆次次年度会長・次年度理事役員候補者の発表



◆幹事報告

(本島大昌幹事)

11/28 ガバナー・ガバナーエレクト合同事務所
ガバナーエレクト 大橋 聡司 2024-25年度ガバナー補佐の
ご紹介及び地区委員会の委員選出方法について。

11/28 ガバナー・ガバナーエレクト合同事務所 ロータリー財団委員会委員長 青山和也グローバル補助金プロジェクトにおける地区財団活動資金(DDF)利用について。

11/29 金沢みなとロータリークラブ 2024-25年度地区委員ご推薦のお願いについて。地区ローターアクト委員会 委員)

11/29 金沢北ロータリークラブ 石川第一グループB IM(インターシティ・ミーティング)開催のご案内について。
日時: 2024年3月9日(土)午後4時~ 場所: ANAクラウンプラザホテル金沢 登録料: 15,000円
登録締切: 12月20日 ※グループリーダーと書記を各クラブ一名ずつ、そのほか、参加会員を貴クラブから15名程度参加 ※12月20日以降グループリーダー、書記の勉強会を開催

11/30 ガバナー・ガバナーエレクト合同事務所 財団室 NEWS 2023年12月号が届く。友愛の広場にもございますのでご覧ください。

◆プログラム

演題『「もったいない」から世界をつなぐ』
講師 株式会社宗重商店 代表取締役 宗守 重泰 様



◆出席報告

(織田 一彦副委員長)

- 出席率：65.79%
- 出席者：23名 / 38名
- 出席補填：2名
- 出席免除者：0名
- メーキャップ：0名



◆ニコニコBOXの発表

(横川 賢悟委員長)



藤本 和久 会長 株式会社宗重商店 代表取締役 宗守重泰様、お忙しいところお越し下さり、又、卓話して頂きありがとうございました。

本島 大昌 幹事 宗守様、ありがとうございました。皆様、出席ありがとうございます。

池元 ことみ (株)宗重商店 代表取締役 宗守重泰様、

卓話ありがとうございました。「私は門前の田舎で育ったので何でももったいない精神です。」

ローワンは今、我家に居ます。11/29～12/5 迄テスト期間で、ローワンは学校休みです。お昼はラーメン食べ歩きをしています。

野澤 誠治 宗重商店 代表取締役 宗守重泰様、本日は大変お忙しい中卓話いただきありがとうございました。

織部 資子 約1カ月にわたって開催されていた国民文化祭が終わりました。色々な催しがあり、ご参加の方も多かったのではないのでしょうか。皇居三ノ丸収蔵館展は国宝の数々・・・見事でしたね。太鼓エクスタジアも素晴らしかったです。浅野さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。

小路 昌弘 (株)宗重商店 代表取締役 宗守重泰様、本日はようこそお越し下さいました。謀物流センターで一緒に働いたところが懐かしいです。

塩野 正幸 宗守さん、先日は意外なところでお会いしましたね。木戸さんと友達だと聞いてビックリです。本日はありがとうございました。今度飲みに行きましょう。

本日合計 7,000円 今年度累計 323,000円

ロータリーとは？

創生期のロータリーでは、back scratching (背中をかき合う)、into their shoes (相手の身になる) の心境を醸成しながら職業上の相互扶助、親睦を高めることを綱領としましたが、翌年には3つめの綱領として地域社会への貢献が加わりました。

「クラブの親睦で培ったエネルギーを挙げて世のため人のために放流しよう」(ポール・P・ハリス) 「ポール・ハリスと

友人達は昔からあったビジネスと友情との間の溝に橋渡しすることに成功した。これこそロータリーの貢献を比類なきものとした唯一つの重要な事実である」(ハロルド・トーマス 1959-60 RI 会長 ニュージーランド オークランド RC “ロータリーモザイク”の著者) 「ロータリーは友情という礎石の上に建てられており、“寛容の精神”で団結している。従って、もし“寛容の精神”を失えば、各クラブが持っている原子エネルギーの働きによってクラブは木々端みじんに吹っ飛ぶであろう。この“寛容の精神”は祖父の一生を支えた魂であり、私の信念もそこに根ざしている」(ポール・P・ハリス) 「しばしばロータリーの良き親睦がロータリー全てであると誤解されている。クラブの中にも、ゆらぐことのない親睦の確立こそロータリー存在の根幹であると考えている人がいる。親睦はロータリーという苗木が根をおろして成長するための土壌を成すものである」(ポール・P・ハリス) 「全ロータリアンに対して管理者的立場に立って、その総体としての調和を求めため“寛容”(Toleration)の一語を叫んだ」(ポール・P・ハリス) 「“寛容”はロータリーの第一原理となっている。欠点として気をつけねばならないことは、低次元の親睦概念に利用されてマアマ主義と迎合主義が横行する傾向が生ずることがある」(ポール・P・ハリス) 「ロータリーとは友情の製作者であり、人間の建設者である」(ハーバート・テラー 1954-55 RI 会長 シカゴ RC 「四つのテスト」作者) 「ロータリーはその友愛心にことよせて、善と悪との橋渡しをするものではない」(ポール・P・ハリス) 「ロータリーは人生の哲学、人生の在り方であり、両者は同意語である」(ハロルド・トーマス) 「ビジネスの科学はサービスの科学である。サービスの科学は人間の科学である。人生とは与えることと得ることの絶え間ない潮の満ち引きのようなものだ。作用と反作用が等しいことは誰でも知っている。私たちが人に奉仕するのは作用であり、人から受ける報酬は反作用だ。作用が原因で反作用は結果である。まず原因を作ろう。結果は自然についてくる。”He profits most who serves best” 最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」(フレデリック・シュルドン “Service”と職業奉仕理念の導入者 シカゴ RC 1908 年入会 1930 年退会) 「ロータリーは決して宗教でもなければその代用品でもない。それは古くから存在する道徳観念の現代生活における、ことに職業生活における実践に他ならない」(ポール・P・ハリス) 「ロータリーの多様性は、最初のロータリー・クラブの礎石の一つである。多様性の重要さはロータリーの拡大につれて増大し、構成人員の多様性、活動の多様性など、いずれも皆共通の目的に統一された中での多様性だ」(ハロルド・トーマス) 「ロータリーとは実践の理想である。他人に対して思いやり深く、他人のために尽くすことである」(チェスリー・ペリー 1910-42 事務総長：全米 RC 連合会 1910- 国際 RC1912- 国際ロータリー 1922- シカゴ RC 1908 年入会) 「ロータリーは善意の奉仕そのものであり、ロータリークラブはその奉仕の訓練場である」(ガイ・ガン デイカー 1923-24RI 会長 フィラデルフィア RC “ロータリー通解”著者) 「もし我々がロータリーの中に潜在する力を少しでも発揮させようとするならば、何よりもまずロータリアンの中にロータリーに対する真の理解を普及徹底させなければならない」(ハロルド・トーマス)